

2020年11月4日

上場会社名 第一実業株式会社 代表者 代表取締役社長 宇野 一郎

(コード番号 8059)

問合せ先責任者 経理本部長代理 岡田 秀樹

(TEL 03-6370-8697)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、未定としておりました通期業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	_	_	_	_	_
今回修正予想(B)	141,000	5,300	5,700	3,800	355.39
増減額(B-A)					
增減率(%)					
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	161,476	6,998	7,426	4,876	456.38

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	_		_	_
今回修正予想(B)	118,000	4,100	2,700	252.51
増減額(B-A)	_		_	
増減率(%)	_		_	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	135,899	5,219	3,352	313.77

修正の理由

2021年3月期の通期業績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う業績への影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、緊急事態宣言が解除され、徐々に経済活動が再開されている状況を踏まえ、現時において入手可能な情報や予測等に基づき算定した業績を想を公表いたします。

成長分野であるリチウムイオン電池製造設備の需要が旺盛なプラント・エネルギー事業や、従来の医薬関連からヘルスケア市場全体への取り組みを強化すべく当期より名称変更したヘルスケア事業を中心に販売が好調に推移しているものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により自動車事業や航空事業において需要が減少しております。下期業績は、国内外の成長分野の設備投資に支えられ緩やかに回復するものの、経済活動の再開に伴い各種販管費等の増加による利益押し下げ要因もあり、当期の業績は前期を下回る見込みであります。

※上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭		
前回予想 (2020年10月12日発表)	_	60.00	_	_	_		
今回修正予想	_	_	_	50.00	110.00		
当期実績	_	60.00	_				
前期実績 (2020年3月期)	_	60.00	_	70.00	130.00		

修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけており、業績に応じた適正な配当を実施することを基本方針としております。当期の配当予想につきましては、業績予想、今後の事業展開及び安定配当の継続等を総合的に勘案いたしまして、1株当たり110円とさせていただきます。これにより、期末配当は1株当たり50円となります。

以上